

## 学校教育目標

### 進んで学ぶ子（知）

- ①学習の仕方がわかり、自ら進んで学習に取り組む児童のことである。
- ②確かな学力が身につけている児童のことである。
- ③じっくり考え、学習の達成感や成就感を味わう児童のことである。
- ④自ら課題を見つけ、自ら解決することのできる児童のことである。
- ⑤自ら決定し、行動し、結果に責任をとることのできる児童のことである。
- ⑥ものを創り出す、創造力豊かな児童のことである。

### 心豊かな子（徳）

- ①他人の立場になって考えることができる児童のことである。
- ②自ら決まりを守ることができる児童のことである。
- ③生命の尊さを知り、自他の生命を大切にできる児童のことである。
- ④礼儀正しく、誰に対しても真心をもって接する児童のことである。
- ⑤美しいものや良い行いに感動することのできる児童のことである。
- ⑥基本的な生活習慣を身につけ善悪の判断ができる児童のことである。

### たくましい子（体）

- ①自ら体力増進に励む児童のことである。
- ②自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる児童のことである。
- ③偏食や欠食をしない食習慣の正しい児童のことである。
- ④生活のリズムを確立し、規則正しい生活のできる児童のことである。
- ⑤日常生活において、自ら安全な行動ができる児童のことである。
- ⑥困難なことでもねばり強く頑張ることのできる児童のことである。

### ◎本年度の重点と具体的取り組み

#### 豊かな心の育成

- 生命尊重、善悪の判断力、規範意識、公共心などの「豊かな心」の育成
- 豊かな自然体験や社会体験の充実
- 凡事徹底（ルールやマナーの育成）
- 教育相談の計画的な実施

#### 開かれた学校づくり

- 学校経営説明会と学力向上推進成果報告会の開催
- 各種学校だよりの発行とホームページの充実
- 授業参観、学級懇談会、個人面談の実施
- 地域人材の活用

#### 確かな学力の向上

- キャリア教育の視点にたった自ら学ぶ意欲の向上
- 基礎的・基本的事項の確実な定着
- 学習を支える力の育成
- 個に応じた分かる授業、参加する授業の実施
- 問題解決的学習、習熟度別学習、繰り返し学習、発展的学習の工夫・改善
- 補習指導の充実
- 家庭学習及び読書の習慣化

#### 指導体制の強化

- 全職員参画のもとでの新教育課程の編成、教育計画、年間指導計画の作成
- 一致協力の指導体制の確立とR・P・D・C・Aサイクルに基づいた指導の工夫改善
- 三意専心（熱意、誠意、創意）とハウレンソウ（報告、連絡、相談、確認）
- 学校・家庭・地域との連携強化

#### 健康の保持増進及び体力の向上

- 健康・安全指導の充実
- 児童の安全確保と危険物除去の徹底
- 日々及び定期的安全点検の徹底
- 早寝・早起き・朝ごはんの励行
- 体育・スポーツ活動の充実



砂川小学校では『知・徳・体』  
の調和のとれた児童を育てます！

◎ 児童一人一人に「確かな学力」などの生きる力を育みます。

#### 【確かな学力の定着】

- 1 キャリア教育の視点にたった自ら学ぶ意欲の向上
  - 夢や希望の育成
  - 学ぶ意義・目的意識の向上
- 2 基礎的・基本的な知識・技能の習得
  - 読み・書き・計算力の育成
  - 読書指導の充実
  - 個に応じた指導の工夫
  - 補習指導の充実
- 3 思考力・判断力・表現力等の育成
  - 身につけた知識・技能を生かす指導
- 4 学習を支える力の育成
  - 学習の準備・片付け・座る姿勢・話し方・聞き方等の指導
  - 自分の夢や目標に向けて努力する意欲と態度の育成

#### 【基本的生活習慣の確立】

- 凡事徹底（あいさつする・時間を守る・人の話を聞くなど）
- 「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活リズムの確立
- 家庭学習・読書の習慣化

◎ 自他の生命を尊重する心を基盤とした「豊かな心」を育みます。

- 道徳の時間を要とし、学校教育活動全体を通じた豊かな心の育成
- 豊かな自然体験や社会体験を通じた豊かな心の育成

◎ 心身ともに健康な「健やかな体」を育みます。

- 健康・安全の保持増進
- 体育・スポーツ活動の充実

#### 【本年度の達成目標】

- ・各教科単元テスト → 85点
- ・全国学力・学習状況調査(6年) → 県平均点以上
- ・県到達度調査(3・5年) → 県平均点以上
- ・標準学力調査(2・4年) → 市平均点以上
- ・1人当たり年間読書冊数 → 150冊以上
- ・いじめ → 0件
- ・不登校 → 0件